



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.45 2025.5.1

ミ ラ イ エ

観音寺の輝く未来へ 市議会の動きをわかりやすくお伝えします

3月定例会のあらまし	 2
1月臨時会の概要	 4
一般質問	 5
審議結果	10



人口 55,957 人
(2025.4.1現在 内外国人1,485人)
(対1月比 404人減)

 検索 観音寺市議会

写真の紹介

「^{いっし}一矢」

観音寺総合高等学校 3年 松本 莉穂

伊吹島の『^{ももて}百手』という行事の時に撮った一枚です。一本の矢を打つために真剣に取り組んでいるところに魅かれました。真剣で少しピリピリしている雰囲気と観覧者の温かい眼差しとの構図がいいなと思っています。百手という行事が皆さんに伝わると嬉しいです。

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



定例会が3月3日から3月26日までの24日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、人事案件2件を初日に同意した。一般質問では10日に6人、11日に12人が市政についてたどした。各常任委員会では付託された33議案と請願1件について審査した。最終日には、請願を除いた各常任委員会付託議案を原案のとおり可決し、請願については閉会中の継続審査に付することに決定した。また、追加議案が1件提出され、原案のとおり可決した。

3月定例会の主な議案

Pick up!

－議案第4号－

観音寺市議会議員及び観音寺市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

- 選挙運動用の自動車の使用並びにビラおよびポスターの作成を公費負担するもの。

－議案第9号－

観音寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

- 観音寺市特別職報酬審議会の答申を受け、議員報酬の月額を改めるもの。議員報酬月額 43 万円→ 45 万円（月額 2 万円増、令和 7 年 11 月 20 日施行）

－議案第19号－

監査委員の選任について

はら ゆきひろ
原 幸弘 氏

- 現職の退任に伴い、後任委員の任命に同意した。

－議案第20号－

人権擁護委員の候補者の推薦について

くすもと か く こ 楠本 香久子 氏 あきやま たけとし 秋山 武俊 氏

- 現職の任期満了・退任に伴い、後任委員の候補者の推薦に同意した。

－議案第29号－

令和7年度観音寺市一般会計予算 ※新規・拡充事業を中心に取り上げています。

合併20周年記念事業

880万円

- 令和7年10月11日に合併20周年を迎えるに当たり、記念事業を実施するもの。シビックプライドの醸成を図り、併せて本市の魅力を改めて市内外にPRする。また、記念式典では本市の歴史を振り返るとともに功労者を表彰し、市民の一体感の醸成を図る。

大阪・関西万博出展事業

140万円

- 大阪・関西万博の開催期間中である令和7年4月30日から5月3日までの期間に、会場内において香川県主催の催事に出展し、来場者を通じて本市の魅力を世界にPRすることで、今後の交流人口の創出や特産品の販路拡大につなげるもの。

移住定住促進事業

83万円

- 移住希望者への情報発信や移住相談、移住体験を実施するもの。令和7年度からは、新たに奨学金返還支援制度を創設して募集受付を開始するほか、東京圏の大学を卒業して県内に所在する企業へ就職することが内定しており、市内に移住する意思を有している者に対し、その就職活動に要した交通費などの補助を開始する。

シティプロモーション事業

548万円

- がんばれ観音寺応援隊やふるさと応援大使の協力、SNSを活用した情報発信、Instagramフォトキャンペーン、首都圏での観音寺フェアなどを行うもの。令和7年度は、インバウンドを想定し、台湾・香港に向けてFacebookを活用したプロモーションを実施する。

道の駅建設事業

1億3,587万円

- 新たなにぎわいの拠点となる新「道の駅」を整備することにより、交流・関係人口の創出を図るとともに市内経済の活性化を図るもの。令和7年度は、用地取得に向けた物件調査、進入路新設に向けた測量設計、基本設計を行う。

駅周辺等整備事業

707万円

- 観音寺駅周辺の利便性の向上を図り、駅を中心としたにぎわいを創出するもの。令和7年度は、観音寺駅舎内ワープ支店跡に自習室やコワーキングスペースとして利用できるWi-Fi環境を備えた多目的室を整備する。

放課後児童健全育成事業

4,397万円

- 留守家庭の児童に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図るもの。令和7年度からは、新たに送迎支援を開始して平日も他校区での受け入れを行う。

公立保育施設運営事業

1億8,850万円

- 公立保育施設入所児童の健全育成を維持する生活費、運営経費。令和7年度から公立保育施設5施設に保育ICTシステム（登降園管理、保育日誌等の電子化など）を新たに導入し、保護者の伝達負担の軽減や保育業務の効率化による保育の質の向上を図る。

民間保育施設運営補助事業

10億9,858万円

- 令和7年度から民間の法人保育所、認定こども園等に対し、保育ICTシステム（登降園管理、保育日誌等の電子化など）の導入にかかる費用を補助するもの。

乳児紙おむつ等支給事業

1,703万円

- 対象児1人に子育て家族応援チケットを紙または電子チケットにより交付し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るもの。令和7年度からは1,000円の助成券を48枚（1か月4,000円、1歳の誕生日を迎える前月末まで）に拡充し交付する。

中小企業振興事業

1億691万円

- 観音寺市中小企業基本条例に基づき、市内中小企業の振興に関する事業（合同就職説明会の開催、創業支援や事業承継支援、中小企業経営改善資金利子補給金交付事業など）を実施するもの。また、令和7年度から資格取得支援助成制度を新たに開始する。

瀬戸内国際芸術祭開催事業

3,493万円

- 令和7年10月から開催される瀬戸内国際芸術祭2025の秋会期に伊吹島も参加することから、アートを媒体とした継続的な観光客誘致を行うとともに、環境整備とPRを行うもの。また、作品維持に要する費用を負担する。

観光施設整備事業

2,115万円

- 観光受入体制の充実を図るため、施設の整備を行うもの。令和7年度は、観音寺駅から観音寺港までの主要な箇所に公衆無線LANを新たに整備する。また、大正橋プラザの増改築のための調査を実施する。

スマートインターチェンジ整備事業

12億1,986万円

- 市へのアクセス向上を図るため、高松自動車道と市内幹線道路を接続するスマートインターチェンジを整備するもの。（令和8年春供用開始予定。）

観音寺都市公園等施設整備事業

2,749万円

- 都市公園などの充実を図るため、施設の整備を行うもの。令和7年度は、自転車によるアクセスが多い観音寺駅南広場に屋根付きの駐輪場を新たに設置する。

地域防災推進事業

1,286万円

- 防災・減災体制を強化するべく、家具類の転倒防止対策や自主防災組織の技能強化、避難所などの資機材を充実させるもの。令和7年度から感震ブレイカー設置補助を新設する。

中学校施設設備整備事業

5,185万円

- 中学校施設設備を改修し教育環境を整えるもの。災害時には避難所として使用される中学校の屋内運動場施設へ空調設備を整備するに当たり、令和7年度は、空調設置に伴う調査設計および中部中学校・大野原中学校の空調設置に伴う実施設計を進める。

第1回1月臨時会の概要

令和7年第1回臨時会は1月14日に招集され、即日採決となった。

提出された2議案は、いずれも原案のとおり同意・可決した。

中でも、議案第2号 令和6年度観音寺市一般会計補正予算（第9号）では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 3億9,881万円（歳入）による給付金支給事業など10事業の予算増額を含む補正予算案が提出され、原案のとおり可決した。



立石 隆男
創風会

中心市街地活性化について

答 弁 中心市街地の活性化を図るために、観音寺駅舎の活用や駅周辺の整備を進める

【質問】観音寺駅舎の活用や駅周辺の整備計画は、どのようなものか。

【答 弁】JR観音寺駅舎の活用は、駅利用者や高校生へのアンケート等の要望から、駅舎内のWi-Fi環境を整備する。運営については協議中であるが、瀬戸内国際芸術祭の秋季開催までに開業する。また、駅前広場を含めた駅周辺の利便性向上と安全確保を図る。

公共インフラの維持管理については？

答 弁 計画的な改修や適正管理をしていく

【質問】本市の上下水道は、老朽化した管路もある。また、災害の被害を最小限に抑えるには、道路等の維持管理が大切である。

公共インフラの維持管理についてはどう考えているのか。

【答 弁】上水道は、香川県広域水道企業団が維持管理を行っており、計画的に漏水調査を実施し、耐震化を図りながら改修を進めている。

下水道は、日常点検とカメラ調査などの診断結果による計画的な改修を進めている。

市道は、計画的な改修や必要な補修を行い、生活道として利用している林道は、定期的に巡回し、適正管理を行っている。

農道は、一部を除き、施設利用者が草刈りや補修工事などを行い、適正に維持管理している。



大矢 一夫
自民新政治

3つの公共施設について対策を伺う

答 弁 基本構想等を進める
(観音寺小学校に関しては、3月中に工事を完了予定)

【質問】約50年経過している観音寺市総合運動公園陸上競技場スタンド改修は。

【答 弁】第2運動公園の供用開始後、改築するスタンドの規模や備える機能等、施設の骨格となる基本構想の策定に取り掛かりたい。

【質問】南・西公民館の統合建設の進捗状況は。どのような計画で、いつ完成を目標にしているのか。利用団体の要望に込められるのか。



観音寺南公民館

【答 弁】土地収用法に基づく事業認定が必要で、当初の計画より1年程度遅れる。調査や設計等に係る経費は令和7年度当初予算に計上し、令和12年4月の供用開始を目指している。利用団体の意見に対して、基本設計・実施設計等を進めていく中で、反映できるように検討したい。

【質問】観音寺小学校のプール壁面(令和5年6月議会会で指摘済)が、今年1月に現場を見るとより酷くなっているが、対応状況は。



観音寺小学校プール

【答 弁】早期に修繕が必要で、工事は3月中に完了する予定。安心出来るように、適切な維持管理に努める。



篠原 重寿
立志会

新「道の駅」の将来予測に不安を感じる市民への答えは

答 弁 今後、頂戴した意見を協議し、進捗度に応じ、市民へ示す

【質問】市長は、「人口減少時代に、活気に満ちあふれる持続可能なまちづくり」を掲げている。来場者85万人、売上8億円余りの年間予測のもと、市負担は今後17年間、多い年で1億6700万円/年と説明された。一般財源に占める割合は約1%となるが、どのように財源調整するのか。

【答 弁】新「道の駅」の運営は、運営事業者・関係団体・市民の皆さまが一体になることが成功の鍵と考える。市予算を組む際に、事業内容の見直しや統廃合、国・県補助金等の活用など、後年に過度な負担とならないように取り組む。

学校体育館は、指定避難所としても空調設備が必要では

答 弁 中学校2校の調査費を計上し、今後順次進めていく

【質問】日本の避難所は、国際的にも遅れている現状。自治体間で差のある体育館への空調設備導入に、国もようやく動き出した。市の受け止めと、今後の方向性を伺う。

【答 弁】学校現場の熱中症リスク回避や避難所環境の確保のため、体育館への空調設備の設置は大変重要と受け止め、中学校への設置を決定した。令和7年度に調査や実施設計を行い、令和8年度から順次、設置工事を進めていく。



※1 さまざまな業種やカテゴリーのビジネスパーソンが、デスクやWi-Fi環境を共有して利用し、仕事をする事ができる空間のこと。



白川 雅仁
公明党

終活関連情報登録制 度の導入を

答 弁

令和7年度からの実施に
向け、準備を進めている

〔質問〕ひとり暮らしの高齢の方などが、病气や事故によって意思表示ができなくなったり、亡くなられた場合、エンディングノート※2の保管場所やお墓の所在地などの情報が分からなくなることもある。

終活に関連した情報を生前に自治体に登録し、万一のとき、病院、消防、警察、福祉事業所や本人が指定していた方に開示し、死後も本人の意思の実現を支援する事業を行っていただきたい。

〔答弁〕自治体に終活関連情報を登録し、特定の方の問い合わせに限定開示する仕組みをつくることは、本人の死後の尊厳を守るとともに、安心した人生を送っていただくために重要な制度であると考えており、令和7年度からの実施に向けて準備を進めている。

事業の概要は、原則市内に住所を有する65歳以上の方を対象とし、登録できる情報は、「緊急連絡先」、「通院先」、「リビングウィル※3の保管場所又は預け先」、「エンディングノートの保管場所又は預け先」、「臓器提供の意思」、「献体登録先」、「死後事務委任契約、葬儀等の生前契約等」、「遺言書の保管場所」、「お墓の所在地」、「自由登録」の10項目である。



松岡 茂
自民新国会

児童生徒の学力の確実な 定着を図るため、教員 不足の現状と対策を伺う

答 弁

児童生徒の学校生活の充実
を図るため、今後も継続し
て対策に努める

〔質問〕最近の公立小学校、中学校、高校の採用試験の倍率が4・3倍程に低下しており、10倍以上であった過去の競争率から大きく下がっている。優秀な人材が確保できないと文部科学省も危機感を抱いている。特に小学校は2倍強程度で、定員を割っているところもあり大変深刻な状況になっている。本市の状況はどのようなになっているのかを伺う。

〔答弁〕市立小・中学校の教員の任用は県教育委員会の責務ではあるが、市教育委員会としても児童生徒の教育内容が未履修になることは絶対にあってはならないと考えており、不断の人材確保に努めている。年齢に関わらず退職した教員に声をかけ、フルタイムでの勤務が難しい場合でも、フルタイム1名の任用に対して、週15時間勤務できる非常勤教員を2名配置するなどの工夫により、未配置の学校をなくす努力を継続している。現在、市内の小・中学校において、教員の未配置は起きていない。

児童生徒の学校生活の充実と学力の確実な定着を図るために、今後とも県教育委員会と協力し、人材の確保・配置に努める。



大久保隆敏
立志会

屋形船でまちの活性 化を

答 弁

民間事業者の参入などがあれば、
河川管理者の県と協議していく

〔質問〕財田川に架かる琴弾歩道橋の橋脚に自動で開閉できる景観にやさしい透明の亚克力板を用いて堰を設け、三架橋付近まで潮位を保ち屋形船を5隻程度浮かべたらどうか。新しい観光スポットとなり、観光客はもちろん市民の皆さまの利用も大いに期待できる。新「道の駅」を造る。新「道の駅」を造る78億円があれば充分可能と考えるが、市の考えを伺う。

〔答弁〕日本の伝統文化を今に伝える屋形船は、風情と非日常を同時に味わうことができるため多くの人に愛されており、交流人口の増加に寄与すると考える。

しかし、潮の干満に関係なく屋形船を浮かべるには堰や乗降用棧橋の設置が必要である。工作物の設置については、河川法の工作物設置許可基準に示されており、困難であると考え。地元の方からは約60年前に財田川河口付近に屋形船が存在していたとも聞いており、今後民間事業者の参入などがあれば、河川管理者である県と協議していく。



※2 自分の人生の終末について、家族や友人に伝えておきたいことや自分の希望などを書き留めておくノート。遺言書とは違い法的な強制力はない。

※3 回復の見込みが無く、意思表示もできない状態となった場合に備え、事前に医療・ケアの選択について意思表示しておく文書。本人の意に添わない死期を引き延ばすだけの措置を受けずに済むようにするためのもの。



岸上 政憲
自民新公会

姉妹都市の説明版を作成し、掲示広報および啓発を提案する

答 弁 情報を周知すると共に、さまざまな方法で姉妹都市広報に努める

【質問】姉妹都市を3都市と締結しているが、掲示広告等は何もしていない。シビックプライド※4醸成のためにも姉妹都市の説明版を作成し、掲示広報および啓発を提案するが、市の考えを問う。

【答 弁】締結当初のような活発な交流が出来ていないこともあり、姉妹都市についてご存じない市民がおられるのは事実。観音寺市に対する誇りや愛着を醸成するためにも、姉妹都市となった経緯は大事であり、情報を周知すると共にさまざまな方法で姉妹都市の広報に努める。

ため池での湖上発電について、市の条例・条項の制定を提案する

答 弁 適時対応できるよう既存の条例の改正に向けた作業を進める

【質問】ため池での湖上発電について、高松市より東部にて進んでいる。観音寺市には設置が無いので条例・条項も無い。設置するとなれば、市に使用料が入り、企業誘致と言える。条例・条項の制定を提案するが、市の考えを問う。

【答 弁】ため池太陽光発電施設の整備が、将来における効果的なため池管理を行う上で有効な手段の一つと捉えている。ため池太陽光発電の設置に関する条例等の整備については、施設の設置に関する具体的相談を受けており、既存の条例の改正に向けた作業を進めている。



大平 直昭
創風会

フロントヤード※5（窓口等）の改革に取り組むべきでは

答 弁 デジタル化によるフロントヤード改革に向けて取り組んでいく

【質問】住民サービスの利便性向上と業務の効率化を進めるため、住民と行政との接点であるフロントヤード（窓口等）のデジタル化などの改革を国は推進している。具体策としては、オンライン申請の導入、マイナンバーカードの活用、書かない窓口やセルフ端末の導入、申請ナビサービスの導入などがあり、全国のいくつかの自治体を取り組みを進めてきている。本市においても取り組むべきでは。

【答 弁】市としては、デジタル化によるフロントヤード改革に向けて、まずは既存の申請書記入サポート機の運用拡大に努めるほか、電子申請の対象を拡充し、オンラインによる各種証明書の発行手続を促進したいと考えている。さらに、デジタル化の効用を最大限発揮させるためにも関係課と連携し、窓口手続における業務の見直しについても進めていく。



石山 秀和
公明党

新規事業・奨学金返還支援事業の創設をただす

答 弁 市内居住を条件に奨学金返還額の一部を補助する制度を創設する

【質問】新たな移住定住促進施策として新規事業化される奨学金返還支援制度について伺う。

答 弁 市内の中小企業などへの就職や市内居住を要件に、令和7年度に募集受付を始め、令和8年度から補助開始予定。制度設計は今後詰める。

答 弁 自治会の負担軽減を踏まえ、より良い徴収の運営方法を検討する

【質問】自治会からの共益費の徴収や滞納に関する負担軽減策は？

【答 弁】市が自治会に代わって徴収することは、手数料が発生し、住民負担が増す懸念があることから、他の自治体の取り組みを調査・研究し、検討する。

地場産業振興をただす

答 弁 生産性と効率性向上のため、県の事業を積極的に活用したい

【質問】観音寺ブランド「ホウナンの梨」の品薄が続いている。今後の生産増に向けた取り組みは？

【答 弁】生産者の減少・高齢化が進む中、生産性と効率性の向上のため、県の果樹経営支援対策事業やさぬき讃フルーツ拡大支援事業などの補助を積極的に活用していただきたい。



※4 自分が住んでいる地域に対する誇りや愛着。

※5 住民と自治体・行政の接点。窓口での受付や相談業務、住民が利用する空間など。将来にわたり住民に安定した行政サービスを提供するためその仕組みを根本的に変革し、効率化と利便性向上を目指す「自治体フロントヤード改革」が進められている。



土田 祐司
創風会

本市の活力と魅力ある
仕事づくりについて

答 弁 観音寺市資格取得支援補助金制度を創設する

【質問】観音寺市地方創生総合戦略では、目指すべき本市の将来像を実現する取り組みとして、活力と魅力ある仕事づくりについて「地域の強みを活かした成長産業の育成や企業誘致等により、雇用の場を確保する」とあるが、どのような取り組みか伺う。

【答弁】本市の若者の就職支援については、コロナ禍で開催を中止した年はあるが、平成27年度より合同就職説明会を継続して開催している。令和7年3月22日にハイスタッフホールにて、午前・午後の2部制で合わせて90の事業所が結集する説明会を開催する。

また、採用活動に積極的な市内企業のPRを図るため、企業情報を掲載したガイドブックをこれまでに4版発行してきたが、この3月には掲載情報を拡充した「観音寺市企業情報サイト」をリリースし、さらなる企業PRに努める。さらに、令和7年度からは「観音寺市資格取得支援補助金」制度を創設し、就職を目的とした資格等の取得に要した経費の一部を補助すること、求職者の雇用機会の拡充や企業の人材確保を支援していきたいと考えている。



篠原 和代
創風会

学校給食のアレルギ
対応と給食費について
伺う

答 弁 新学校給食センター稼働に併せて、より厳格に対応予定

【質問】児童・生徒一人一人が安心安全に学校生活を過ごせるよう、3点について伺う。新学校給食センターにて行う予定のアレルギ対応はどのようなものか。

【答弁】現状は、卵・乳・カシユーナッツの除去食およびパン・デザートのアレルギ食対応が、新学校給食センターでは、アレルギ食対応調理室を整備して調理動線を確保し、専任の責任者を配置してより厳格に対応する予定。

【質問】小・中学生の給食費はいくらか。

【答弁】観音寺・大野原・豊浜の各給食会にて決定しており、均一ではない。新学校給食センターの稼働に併せて、1食あたり小学生は270円、中学生は300円に、市内で統一する予定。

【質問】アレルギ等で、牛乳や主食のごはん・パンを食べられない場合の給食費の減額対応状況は。

【答弁】アレルギ等により牛乳の提供を停止している場合は減額している。令和7年9月以降は、主食のごはん・パンの提供を停止する場合にも減額する予定。



伊丹 準二
自民新政会

新「道の駅」説明会で
の指摘事項への対応は

答 弁 今後もしもご意見や質問には丁寧な説明を行っていく

【質問】新「道の駅」の市民向け説明会で、多くの心配事を投げ掛けられたようだが、それらをどのように調整していくのか。

【答弁】新「道の駅」整備による財政への影響は少ないと説明した。78億3600万円の総事業費の約25%にあたる約19億4300万円が本市の負担額と想定している。過疎対策事業債の償還期間は令和6年度からの17年間で、各年の償還額は多くて約1億6700万円を想定しており、これは一般会計当初予算の約0.5%にあたる。

来場者数や売上の維持など継続性に関する懸念に対しては、①商品等の定期的なリニューアルや魅力づくり、②駅長の重要性、③集客戦略の策定が検討する上で重要事項であると説明した。赤字になった場合の対応については、公募型プロポーザルを現在実施中の運営事業者選定において、要求水準書に「収益施設の運営に対する市からの財政支援は行わない」と明記している。

交通対策は計画中だが、国道11号高松方面からの来場者について、左折進入、オーバークロスによる進入、県道21号丸亀詫間豊浜線からの進入ができるよう、市道の新設などにて渋滞を緩和する予定である。

今後もしもご意見や質問に対して丁寧な説明を行う。





金丸 康剛
創風会

市民サービスの向上 について

答 弁

**1階フロアに助成金や補助金
制度等の閲覧ブースを設置する**

【質問】1階フロアにリーフレットスタンドを設置し、補助制度やさまざまな問い合わせについて、総合案内所でスムーズに担当部署への案内ができるように対応していただきたい。

【答弁】1階フロア各所のリーフレットスタンドを有効活用するとともに、補助制度専用のリーフレットコーナーを設けて、市民の皆様に分かりやすく伝える工夫を行っていく。



※令和7年3月13日に専用のリーフレットコーナーが設置されました。

幼児の一時預かりの増枠対応について

答 弁

**使用されていない保育施設を
活用し受け入れ人数を増やす**

【質問】里帰り出産を計画されていたり、リフレッシュを希望されている保護者がお子さんを預けられるよう、受け入れ人数を増やしていただけないか。

【答弁】現状では利用者のニーズに対応できていない場合もあることから、今後は大野原こども園の使用されていない保育室を活用し、段階的に受け入れ枠を増やしていく。



藤田 均
無所属(共産)

高齢者のごみ出し支援 制度の創設を提案する

答 弁

**ふれあい収集や戸別収集の導入
を、国の交付金を使い検討する**

【質問】総務省は令和元年度より、高齢者等世帯のごみ出し支援に対して特別交付税による措置を創設している。経費の50%を措置してくれるが、本市もこれを活用してはどうか。

【答弁】本市でもごみ出しを行うことが困難な高齢者や障がいのある人で、親戚や地域の協力を得ることができない場合に、ふれあい収集などの導入を検討している。



78億円の新「道の駅」が、中四国 最大級の子どもの遊び場とは？

答 弁

**市民の意見を踏まえ、気候
に関係なく楽しめる遊び場
を検討している**

【質問】基本計画の需要予測アンケートでは、10年に1回以上利用したい人が18%しかない。また、15年間で本市の子どもは4割減り、四国と岡山県で何人減るのか。過大な計画であり、箱物より福祉教育の増進に使うべきでは。

【答弁】中四国最大級の子どもの遊び場は、市民の意見を踏まえ検討した。四国と岡山県の15歳未満の人口は、令和22年までに約32%減ると予測されている※6が、需要予測アンケートでは子どもの遊び場としての利用意向は多くあり、需要がないとは考えていない。



三好 優子
無所属

高齢者などが利用できる、 新「道の駅」を中心と した交通手段について

答 弁

**運営事業者や関係事業者と
協議する**

【質問】交通手段に困っている高齢者などが利用できる新たな交通手段を提案する。新「道の駅」を中心とし、放射線状に各地区をつないだ交通手段（迎えのバスやタクシー）を平日に運行することで、高齢者にもお店にも利点となり、災害時には物資を運ぶルートにもなり得ると考えるが、市の考えを問う。

【答弁】憩いや交流、買い物のほか、市民の日常生活を担うために大変重要と考えている。のりあいバスの乗り入れや、日替わりでのシャトルバス運行を含め、運営事業者や関係事業者と協議していく。

JR観音寺駅南側駐輪場について

答 弁

**令和7年度末完成を目指し
て整備計画を進めている**

【質問】屋根付きのサイクルポートを設置し、美しく保てるように期待するが、今後の計画を問う。

【答弁】現在はほとんどが雨ざらしで使いづらい状況である。照明設備が整った屋根付きの駐輪場（130台駐輪可能）の整備を、令和7年度末の完成を目指して進めている。

遍路道の国の史跡指定について

答 弁

取り組みを進めている

【質問】大興寺道について、国の史跡指定に向けた取り組みの現状を伺う。

【答弁】古道の約1.6キロメートルおよびかつての遍路宿の白藤大師堂跡の追加指定に向けて、本年2月に国へ意見具申をした。



※6 令和2年国勢調査結果と国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」令和5（2023）年推計」を基にした計算結果。



柳生 紘明
無所属

前向きで良かったです
(地域活性化起業人制度)

答 弁

前向きに検討してまいります

〔質問〕 地域活性化起業人制度は、東京や大阪といった大都市にある会社で、社員さんを地方自治体に一定期間（6か月から3年）派遣し、地方自治体が取り組む地域課題に対し、社員の専門的なノウハウや知見を活かしながら即戦力人材として協力してくれる素敵な制度です。この制度の利用について観音寺市としての考えを教えてください。

〔答 弁〕 令和5年度における全国での本制度の活用状況は、449自治体で779人の地域活性化起業人が活動されております。派遣される企業の数も330社と増えてきており、分野別においても観光振興や自治体DX、地域産品の開発など多岐にわたっております。課題の解決の手法として、本制度を活用するにあたっては、一過性の解決策ではなく持続可能な長期的な視野での取り組みが重要であります。また、地域の文化や特性を理解し、地域のコミュニティと連携できる人材を求める必要があることから、本制度の導入にあたっては、派遣実績のある企業の情報の収集や近隣市町の事例、先進自治体の成功事例を参考にしながら、前向きに検討してまいります。



合田 千佳子
創風会

銭形Kコインの活用について

答 弁

本庁市民課において、5月中に銭形Kコインでの決済サービスを導入します

〔質問〕 令和7年度の商品券の発行は紙のみですと聞きました。なぜ、デジタルを進めているところに、紙だけなのでしょう。

デジタル商品券で行った時の運営事業費とデジタルと紙の併用で行った運営事業費と紙だけの運営事業費の3パターンがありますが、それぞれの事業費を教えてください。

デジタル田園都市をうたっている観音寺市であれば、まず出来ることから導入を考えてはいかがでしょうか。

〔答 弁〕 令和6年度の数値を基に試算しますと、デジタル給付のみの場合は836万円、デジタル給付と紙媒体による給付を併用した場合は1936万円、紙媒体による給付のみの場合は1100万円となります。

本市におけるデジタル田園都市の取り組みとしては、現在、一部の申請手続きにおいてマイナンバーカードを用いて、住所や氏名などの情報を申請書に自動転記する「申請書記入サポートシステム」を導入し、市民の皆さまの申請書作成負担を軽減する取り組みを進めているところです。5月中に市民課窓口へ銭形Kコイン決済サービスを導入し、今後、利用可能な部門を順次広げていきます。



合田 隆胤
無所属

新「道の駅」が赤字になった場合、市長は責任を取れるのか

答 弁

夢や希望を持ってチャレンジしていく(責任については無回答)

〔質問〕 新「道の駅」の建設に伴い、市民サービスの低下や福祉の後退があつてはならない。市民目線の行政を行ってほしい。計画では34年間の赤字とのことだが、赤字になった場合、市長はどのように責任を取るのか。

〔答 弁〕 しっかりと福祉行政をやっているつもりである。赤字にならないように運営をプロの方と相談しながら、今後一つ一つ解決していく。

海洋ごみ削減について

答 弁

漁業者や漁業協同組合と意見交換を行い、早急に検討する

〔質問〕 漁獲高や担い手が減り限界が来ている状況から目を逸らして計画を進める新「道の駅」に地元の魚を並べることはできるのか。陸のゴミは歩けば拾えるが、海のゴミは船を出さなければ回収できず、燃料費や人件費などのコストが非常にかかる。潮流により愛媛県からのゴミが多く、四国中央市や愛媛県と連携したレベルの高い対策を早急に求める。



〔答 弁〕 漁業者や漁業協同組合と意見交換を行い、他市・他県の支援状況も踏まえ、早急に検討を進める。



審議結果・個人質問

掲載できなかった 代表質問

大矢 一夫

- 施政方針について
- 瀬戸内国際芸術祭について
- 情報収集及び発信について

篠原 重寿

- 安全・安心なまちづくりについて
- 農業施策について
- 観光交流施策について

白川 雅仁

- 施政方針について
- 地方創生について
- 防災・減災について
- 教育・子育てについて

掲載できなかった 個人質問

詫間 茂

- 新「道の駅」説明会の市民の反応について
- 公共性のある公衆浴場の整備について
- 市立体育館のトレーニング場について
- デマンドタクシーについて

大久保隆敏

- 新「道の駅」について

岸上 政憲

- 大野原こども園移転提案について
- 子育てアプリの進捗について
- ゴミ不法投棄防止看板の多言語化について
- 新「道の駅」について

大平 直昭

- 施政方針について
- 自治体システムの標準化について

石山 秀和

- 施政方針について

土田 祐司

- 下水道整備、点検について

藤田 均

- 市内の小・中学校の制服の統一化について
- 上下水道の耐震化の遅れについて
- 発がん性も指摘されるPFASへの市長の対応について

三好 優子

- 地域防災協定について

柳生 紘明

- 施政方針について
- 地域おこし協力隊制度について
- 観音寺市総合振興計画について
- 観音寺市観光基本計画について
- 観音寺市地方創生総合戦略について
- 子供たちの遊ぶ場所について

合田千佳子

- ゴミについて

合田 隆胤

- 選挙管理委員会の職務について
- 高齢者虐待問題について
- 陥没事故について

議案の審議結果 令和7年第2回（3月）定例会

● 全会一致の議案

※提出議案などの詳細は、市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第3号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第4号	観音寺市議会議員及び観音寺市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	//
議案第6号	観音寺市附属機関設置条例の一部改正について	//
議案第7号	観音寺市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	//
議案第8号	観音寺市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について	//
議案第10号	観音寺市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	//
議案第11号	観音寺市職員の旅費に関する条例の一部改正について	//
議案第12号	観音寺市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	//
議案第13号	観音寺市土地取得基金条例の廃止について	//
議案第14号	観音寺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第15号	観音寺市大野原こどもセンター条例の廃止について	//
議案第16号	観音寺市犯罪被害者等支援条例の制定について	//
議案第17号	観音寺市斎場条例の一部改正について	//
議案第18号	観音寺市環境基本条例の一部改正について	//
議案第19号	監査委員の選任について	同 意
議案第20号	人権擁護委員の候補者の推薦について	//
議案第22号	字の区域の変更について	原案可決
議案第23号	市道路線の認定、変更及び廃止について	//
議案第25号	令和6年度観音寺市一般会計補正予算（第10号）	//
議案第26号	令和6年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
議案第27号	令和6年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	//
議案第28号	令和6年度観音寺市下水道事業会計補正予算（第5号）	//
議案第30号	令和7年度観音寺市国民健康保険事業特別会計予算	//
議案第31号	令和7年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計予算	//
議案第32号	令和7年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計予算	//
議案第33号	令和7年度観音寺市介護保険事業特別会計予算	//
議案第34号	令和7年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計予算	//
議案第35号	令和7年度観音寺市栗井財産区特別会計予算	//
議案第36号	令和7年度観音寺市栗井坂瀬山林特別会計予算	//
議案第37号	令和7年度観音寺市下水道事業会計予算	//
議案第38号	観音寺市職員の給与に関する条例の一部改正について	//
議提議案第1号	観音寺市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	//

紙面の都合により、令和7年第1回1月臨時会の審議結果は、観音寺市議会ホームページにてご確認ください。また、ご希望の申し上げをさせていただきます。



令和7年1月第1回臨時会
議決結果



過去の
議決結果

● 賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合のみ裁決権があります。
※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥 退…退席

議 案 名 等	柳生 紘明	三好 優子	合田 隆胤	藤田 均	白川 雅仁	石山 秀和	篠原 重寿	詫間 茂	岸上 政憲	大矢 一夫	伊丹 準二	豊浦 孝幸	土田 祐司	立石 隆男	篠原 和代	合田 千佳子	金丸 康剛	大平 直昭	井下 尊義	議決結果
	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
議案第5号 観音寺市組織条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号 観音寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	//
議案第21号 観音寺市過疎地域持続的発展計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	//
議案第24号 和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	//
議案第29号 令和7年度観音寺市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	//

※請願第1号については、閉会中継続審査となりました。

※会派別五十音順

※会派に所属していない議員…日本共産党、無所属

お知らせ 報告書を市長に提出しました！（広聴広報委員会）

令和6年6月30日に開催した「観音寺市民フォーラム2024」の来場者アンケートと、当日市や県の施策紹介をした議員がご来場者様から見聞きし感じたことをまとめた報告書を、同年11月11日に市長へ提出しました。

－当日紹介した市・県の施策－

- ①防災ラジオ無償貸与 ②家具類転倒防止対策促進事業補助金 ③民間住宅耐震対策支援事業補助金
④耐風改修対策補助金 ⑤民間ブロック塀等撤去補助金 ⑥防災アプリ「香川県防災ナビ」

<報告内容>

- ・上記全て認知度が低かったため、SNS等で広く頻繁に情報を発信する必要性が感じられた。
- ・②や③について申込できなかったというお声があり、予算の増額や増枠を望む。
- ・②の見本が古いため、更新してより効果的な啓発活動を！
- ・⑥やマイタイムラインの関心が高く、これらを用いた訓練やイベントの実施が望まれている。
- ・段ボールベッド組み立て体験中に1台が壊れたため、簡易ベッドへの移行や予備の増設を。



佐伯市長に報告書を提出する広聴広報委員
(令和6年11月11日時点)

ミライエ表紙展

場所：市役所本庁1階ロビー

期間：令和7年7月18日(金)～31日(木)

いつも、議会だよりの表紙を飾ってくれる観音寺第一高等学校と観音寺総合高等学校の写真部のみなさんに感謝の思いを込めて議会だより「ミライエ」の表紙展を開催します。

今年もやります！ 夏休み 議場見学会

令和7年
8月3日(日)
開催予定

対象、応募方法などの詳細は追ってお知らせします！



編集後記

3月に開かれた定例会では、18名の議員が一般質問に立ち、新「道の駅」や新年度予算などをめぐって、市長をはじめ市当局との間で質疑が交わされました。

市民の皆様との交流としては、昨年に引き続き、小学生と保護者を対象とした「議場見学会」を8月3日(日)に開催する予定です。詳しくは、後日お知らせします。

広報紙「ミライエ」では、使用する用語は、いわゆる行政言葉ではなく、一般生活を意識しています。また、各議員の発言、議会の議論内容を、分かりやすい表現で、正しく伝えられるよう工夫を重ねています。

広聴広報委員会は、これからも、開かれた議会をめざし、内容をより分かりやすくお知らせできるよう努めてまいります。

広聴広報副委員長 篠原重寿

6月定例会の予定

26日	20日	19日	18日	16・17日	9日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議(一般質問)	本会議

広聴広報委員会

委員長	岸上 政憲
副委員長	篠原 重寿
大平 直昭	
白川 雅仁	
合田千佳子	
土田 祐司	
柳生 紘明	

グリーン購入法総合
評価値80以上の紙を
使用しています。



この議会だよりは
環境にやさしい
植物油インキを
使用しています。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

E-mail gikai@city.kanonji.lg.jp
URL <https://www.city.kanonji.kagawa.jp/>
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

